

かんたん♪カメラのちょっとしたコツ

コンパクトデジタルカメラの構え方



**脇をしめて
両手で持とう。**

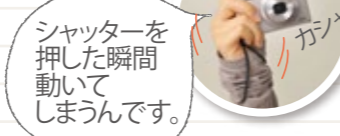
左手でしっかりと持ち、シャッターを押す指は軽く添える程度に。ストラップは手を通し、フラッシュやレンズに指がかかっていないかを確認。

消音モード設定がおすすめです。



**ひじを張ったり、
片手で持つのはNG。**

力を入れてシャッターを押すとカメラ自体も動いてしまい、手ブレの原因に。



片手で持つと…
シャッターを押した瞬間動いてしまうんです。



台などにひじをつくと手ブレ防止になります。

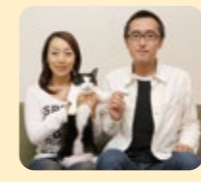


かんたん♪カメラ講座

主役はうちの子



写真家 八二一 (はにはじめ) さんが初心者さん向けのコツを伝授!



監修&撮影: 八二一 (はにはじめ) さん
来秀則さんと藤原なつみさんによる写真家ユニット。ニャンドル・はっちゃんの飼い主さんであり、ペット撮影講座の講師としても活躍中。産経新聞、『猫びより』(辰巳出版) 等で連載。ブログ「はっちゃん日記」も大人気!
<http://hatchannikki.blog107.fc2.com/>

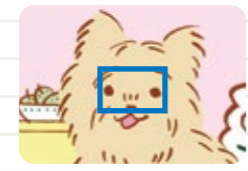


ピンボケのかんたん解決法



シャッターボタンを軽く半押しすると、カメラがピントを合わせてくれます。

1. 液晶画面上の四角い枠を目元に合わせる。
2. シャッターボタンを軽く押す(半押し)。
3. ピントが合うと緑のランプが点灯。
4. そのままシャッターボタンを軽く押し切ってください。



※被写体に近づきすぎるとランプが点滅します。ピントが合う所まで離れましょう。



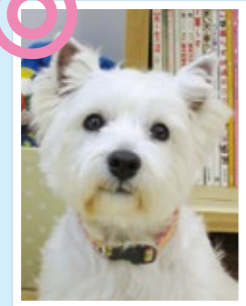
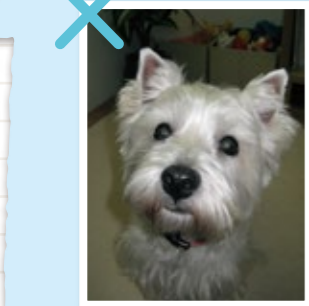
愛犬が中央にいない時は、ピントを合わせたままカメラを左右に動かしてみよう!



1. 目元に四角い枠を合わせて半押しにする。
 2. そのまま指を離さずに、撮りたい構図の方向*にカメラを動かしてシャッターを切る。
- ※前後に動かすとボケるのでご注意ください。

半押しを忘れたため、背景にピントが…

せっかくのスマイルがざんねん…



お部屋でフラッシュを使うと、目が光って怖くなることも。

フラッシュを使わない設定に変更し、お部屋の電灯をたくさん点けてできるだけ明るくしましょう。手ブレにもご用心を。

ワンポイント
おもちゃなどで視線を上へ誘導すると、瞳に電灯の光が映ってイキイキとした表情になります。



明るって大切だね。

犬の目は光を反射しやすい構造なんです。(左の写真はPowerShot S120以外のカメラで撮影しています。)



ぼくらをかわいくいっぱい撮ってね!!

デジカメで挑戦♪
※PowerShot S120(Canon)使用。



むふつ!

1. 「かわいいね〜」と、いつもの100倍ほめて撮ろう!

カメラを持った状態で優しく声をかけてあげると「カメラを持つとほめてくれて楽しい!」と愛犬も感じられて、撮影を好きになります。ゆっくりと慣らしてみてくださいね。

撮影が楽しくなる
5つの秘訣

3. すぐ手に取れる場所にカメラを置いておこう!

いつでも撮れるようにケースやキャップは外しておき、電池やメモリーカードの残容量をチェックしておきましょう。



5. かわいいと思ったら素直に撮ろう!

難しく考えず、どんどん撮ってみて。もちろん1日1枚でもOK。続けることで、あなたも愛犬もカメラに慣れて「飼い主さんにしか撮れない素敵な一枚」が撮れるはずですよ。



2. 上手に撮れなくても怒らないで。

思い通りに撮れないと「あーあ!」「もう!」と声にしがち。愛犬は怒られたと感じてカメラを嫌ってしまうかも。気分転換をしながら、楽しい雰囲気でも撮影しましょう。

4. 愛犬をいっぱい観察しよう!

知らなかった表情やしぐさを発見できるかも!一緒に遊んだり話しかける機会が増えれば愛犬との距離も近づきます。目ヤニの量など体調の変化にも気を配るように。





📷 お外でいろんな表情をパチリ♪

1 必ず2人1組で。
リードを着用して安全に。

1人がカメラを構え、もう1人はリードを持ちましょう。夢中になりすぎて事故が起こらないようにご注意ください。



2 いつもの公園でOK。
花壇や水辺など、さまざまな
場所で撮ってみよう。

お外は光が強いので、初心者さん向き。場所以外にもカメラを構える位置を変えると雰囲気はさまざまに変化します。



隠し技 愛犬の下から構えて空をたくさん入れれば爽やかな一枚に。撮影者の後ろに太陽がある状態だと、空の色がきれいに写ります。

ハニーさんより



まずは気軽に
撮ってみよう!

カメラを通して愛犬との
楽しい時間をどんどん増やしてくださいね!

「少しずつでも撮り続けること」「ほめてあげること」が本当に大切です。カメラって愛犬から見たら怪しい機械なのかも。一緒に遊ぶ感じで、焦らずにゆっくりと慣らしてあげてください。愛犬が嬉しい時のキラキラした笑顔は飼い主さんにしか撮れないベストショット。写真に残して皆に見てもらえば愛犬の魅力をもっと広められますよ!



ニヤンドル・はっちゃん

撮影モデルは…

スタッフ犬のリオンくん(パピヨン)、もなかちゃん(シバ)、エルナちゃん(ウエスティー)が頑張ってくれました!

20

20周年記念
フォトコンテスト
参加者大募集中!
詳しくはP.4へ。

写真を大きくして飾ったり、メッセージカードにしてみたり…フォトコンテストにチャレンジしてみるなど、どんどん楽しんじゃいましょう。



📷 キュートな笑顔にズームイン!

1 マクロモードに
設定しよう。

📷 マクロモードとは至近距離で撮影できる機能のこと。体の小さな愛犬を撮る時におすすめです。口元や瞳だけを撮りたい時にも活用ください。

※ピントが合う最短距離はカメラの機種によって異なります。

飼い主さんだけが知っているうちの子の魅力、いろんな部分のアップも撮ってみよう!



2 愛犬の目線と同じ
高さから撮れば、
かわいさ急上昇!

愛犬が低い位置にいる場合はうつ伏せに、高い位置の場合は中腰になるなど姿勢を変えてみましょう。一番愛らしい表情が撮れますよ。



優しく名前を呼んだり、おもちゃやおやつで気を引こう。



隠し技

🐾 愛犬が落ち着いている時がチャンス! 動きが少ない時の方がピントを合わせやすいです。こっちを向いてくれなくても、ピントを合わせた状態で待ってみましょう。

🐾 気にしていない演技をして、コッチを向いた際に撮ってみるのも◎。液晶画面で確認しながら撮れば、飼い主さんの顔が見えて、愛犬も安心できます。



液晶画面が動くカメラなら、床で眠る姿も撮りやすい!

愛犬の顔を追いかけて撮ると嫌がられることも。

★ 手軽に実現!
写真スタジオ風に撮ってみよう!

バスタオルやテーブルクロスを後ろに敷くだけで専用スタジオが完成。

壁に貼ったり、ソファに掛けるだけ。パステル色のものや光沢のあるサテン地がおしゃれです。大型犬ならシャワーカーテンがおすすめ。DIYショップで手に入りますよ。



背景には布地以外のものが写らないように。

コーナーをたるませるのがポイント。

おうちで簡単に
スター気分!



かんたん♪カメラのちょっとしたコツ

デジタルカメラの構え方



**脇をしめて
両手で持とう。**

左手でしっかりと持ち、シャッターを押す指は軽く添える程度に。ストラップは手に通し、フラッシュやレンズに指がかかっていないかを確認を。

消音モード設定がおすすめです。



ひじを張ったり、片手で持つのはNG。

力を入れてシャッターを押すとカメラ自体も動いてしまい、手ブレの原因に。

台などにひじをつくと手ブレ防止になります。

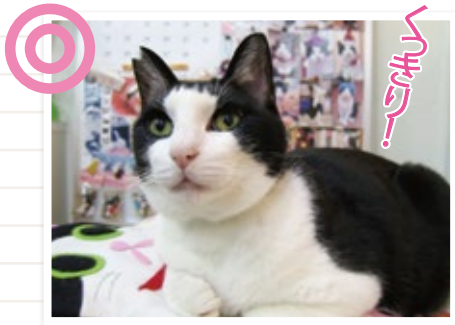


片手で持つと...

シャッターを押した瞬間動いてしまうんです。

カメラ

ピンボケのかんたん解決法



シャッターボタンを軽く半押しすると、カメラがピントを合わせてくれます。

1. 液晶画面上の四角い枠を目元に合わせる。
2. シャッターボタンを軽く押す(半押し)。
3. ピントが合うと緑のランプが点灯。
4. そのままシャッターボタンを軽く押し切ってください。

※被写体に近づきすぎるとランプが点滅します。ピントが合う所まで離れましょう。



半押しを忘れたため、背景にピントが...

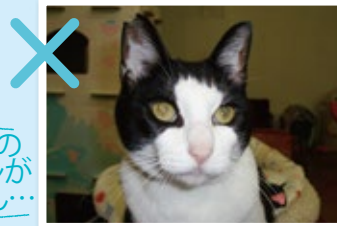
愛猫が中央にいない時は、ピントを合わせたままカメラを左右に動かしてみよう!



1. 目元に四角い枠を合わせて半押しにする。
 2. そのまま指を離さずに、撮りたい構図の方向*にカメラを動かしてシャッターを切る。
- ※前後に動かすとボケるのでご注意ください。

お部屋でフラッシュを使うと、目が光って怖くなることも。

フラッシュを使わない設定に変更し、お部屋の電灯をたくさん点けてできるだけ明るくしましょう。手ブレにもご用心を。



せっかくのスマイルがざんねん...

猫の目は光を反射しやすい構造なんです。
(左の写真はPowerShot S120以外のカメラで撮影しています。)



室内の明かりだけの方が自然な表情に。



明るって大切だね。

ワンポイント

おもちゃなどで視線を上へ誘導すると、瞳に電灯の光が映ってイキイキとした表情になります。

20th Anniversary
20周年スペシャル企画

はっちゃんと学ぶ

かんたん♪カメラ講座

写真家 八二一 (はにはじめ) さんが初心者さん向けのコツを伝授!



監修&撮影: 八二一 (はにはじめ) さん
来秀則さんと藤原なつみさんによる写真家ユニット。ニヤンドル・はっちゃんの飼い主さんであり、ペット撮影講座の講師としても活躍中。産経新聞、『猫びより』(辰巳出版)等で連載。ブログ「はっちゃん日記」も大人気!
<http://hatchannikki.blog107.fc2.com/>



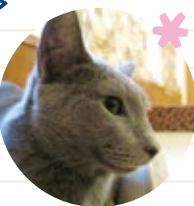
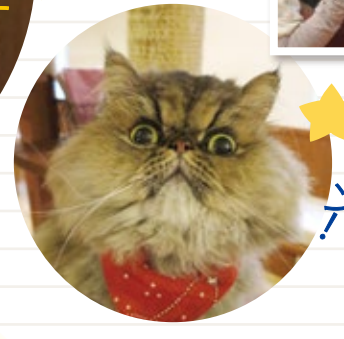
ニヤンドルはっちゃん登場



デジカメで挑戦♪
※PowerShot S120 (Canon) 使用。



かわいい写真いっぱい撮ってね!



3. すぐ手に取れる場所にカメラを置いておこう!

いつでも撮れるようにケースやキャップは外しておき、電池やメモリーカードの残容量をチェックしておきましょう。

1. 「かわいいね～」と、いつもの100倍ほめて撮ろう!

カメラを持った状態で優しく声をかけてあげると「カメラを持つとほめてくれて楽しい!」と愛猫も感じられて、撮影が好きになります。ゆっくりと慣らしてみてくださいね。

撮影が楽しくなる5つの秘訣

2. 上手に撮れなくても怒らないで。

思い通りに撮れないと「あーあ!」「もう!」と声にしがち。愛猫は怒られたと感じてカメラを嫌ってしまうかも。気分転換をしながら、楽しい雰囲気撮影しましょう。



5. かわいいと思ったら素直に撮ろう!

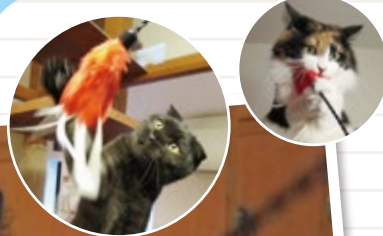
難しく考えず、どんどん撮ってみて。もちろん1日1枚でもOK。続けることで、あなたも愛猫もカメラに慣れて「飼い主さんにしか撮れない素敵な一枚」が撮れるはずです。



4. 愛猫をいっぱい観察しよう!

知らなかった表情やしぐさを発見できるかも!一緒に遊んだり話しかける機会が増えれば愛猫との距離も近づきます。目やニの量など体調の変化にも気を配るように。





📷 夢中ではしゃぐ姿をパチリ!

1 2人1組での撮影がおすすめです。

おもちゃで遊ぶ役の人に協力してもらいと、撮影者がカメラに専念しやすいです。たくさん撮って、思いがけない一枚と出会しましょう。



2 きれいな色のおもちゃと撮れば、愛らしさもアップ!

ベッドや置物、観葉植物も良いですね。ポップな色味があると写真のワンポイントになります。ゴミ箱など余計なものが写らないように気をつけて。



📷 キュートな笑顔にズームイン!

1 マクロモードに設定しよう。

マクロモードとは至近距離で撮影できる機能のこと。体の小さな愛猫を撮る時におすすめです。肉球や瞳だけを撮りたい時にも活用ください。
※ピントが合う最短距離はカメラの機種によって異なります。

飼い主さんだけが知っているうちの子の魅力、いろんな部分のアップも撮ってみよう!



2 愛猫の目線と同じ高さから撮れば、かわいさ急上昇!

愛猫が低い位置にいる場合はうつ伏せに、高い位置の場合は中腰になるなど姿勢を変えてみましょう。一番愛らしい表情が撮れますよ。



じゃらしを見せたり、ゴソゴソと物音を立てて気を引こう。



めりあちゃん

ぼてちちゃん

はっちゃんが実演!!

キメポーズはこれだ!



ひと休みせえへん?



タム...



おとん見つけ

下から構えて、いつもと違う雰囲気。

ハニーさんより

まずは気軽に撮ってみよう!

カメラを使って自分だけの素敵な愛猫タイムを。「少しずつでも撮り続けること」「ほめること」が本当に大切です。カメラって愛猫から見たら怪しいモノなのかも。あまり無理をさせず、ゆっくりと慣らしてあげましょう。愛猫の何とも言えない魅力は語り尽くせませんが、自分だけのベストショットを狙ってみて! 写真について皆で猫談義するのも楽しいですよ。

20th Anniversary

20周年記念
フォトコンテスト
参加者大募集中!

詳しくはP.3へ。

写真を大きくして飾ったり、メッセージカードにしてみたり... フォトコンテストにチャレンジしてみるなど、どんどん楽しんでいきましょう。



猫モデル・撮影協力

大阪・西中島南方
猫喫茶「猫の箱」
06-6304-2828

http://www.cat.zaqq.jp/nekonohako/

大阪市淀川区西中島4-6-4

トムボーイビル1階

定休日・営業時間などの詳細はお電話、または、ホームページにてご確認ください。

※はっちゃんはお店には、おりません。



手軽に実現!

写真スタジオ風に撮ってみよう!

バスタオルやテーブルクロスを後ろに敷くだけで専用スタジオが完成。

壁に貼ったり、ソファに掛けたり... 高い居場所なら愛猫も安心できます。パステル色のものや光沢のあるサテン地がおすすめです。DIYショップで手に入りますよ。



コーナーをたるませるのがポイント。



背景には布地以外のものが写らないように。

おうちで簡単に
スター気分!



隠し技

愛猫が落ち着いている時がチャンス! タワーなどの高い場所で安心して居る時を狙い目。こっちを向いてくれなくても、ピントを合わせた状態で待ってみましょう。

気にしていない演技をして、こっちを向いた際に撮ってみるのも◎。液晶画面で確認しながら関心のない振りをする、逆にこっちを見てくれることも(笑)。

液晶画面が動くカメラなら、床で眠る姿も撮りやすい!

愛猫の顔を追いかけ過ぎると嫌がられることも。